別紙様式

意見交換会実施報告書

平成２７年１０月３０日

登米市議会議長　沼倉　利光　　様

第３班　　代表者　及川　長太郎

１．意見交換会の概要

<table>
<tr><td colspan="2">開催日時</td><td>平成２７年１０月１５日　　午後　７時００分　～　８時５０分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開催場所</td><td>【迫町】迫公民館（大会議室）</td></tr>
<tr><td colspan="2">出席議員</td><td>代表者：及川　長太郎
司会者：相澤　吉悦
報告者：熊谷　憲雄、關　孝
記録者：佐々木　幸一、日下　俊</td></tr>
<tr><td colspan="2">参加市民数</td><td>８人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実施内容</td><td>議会報告</td><td>〇議会活動報告について
〇財政状況について
・一般会計当初予算
・特別会計、公営企業会計当初予算
・当初予算の主な事業
〇特別委員会及びその他の会議について
〇常任委員会からの報告（総務企画・教育民生・産業建設）</td></tr>
<tr><td>意見交換</td><td>もっと多くの市民を集める工夫が必要ではないか。少人数の意見を聞いて終わるのではなく、専門的な意見もきいてはどうか。
子育てや教育・病院や施設に従事している方を対象にする他、若い人々の意見を聞く機会を設けては。
意見交換会の回数をもっと増やし、市民の意見を聞くことが必要と考える。</td></tr>
</table>

２．市民の質問・意見等

会場で回答したもの	質　問	（議会運営、議員） ・登米市議会の改革度ランキングが上位なのはなぜか 　⇒通年議会導入や意見交換会実施など総合的に評価されたのではないか。
	意　見	（庁舎建設） ・新庁舎建設の住民アンケートを是非してほしい。 　⇒担当部局に伝える。 （企業誘致、雇用） ・登米市の企業の賃金体系が低いので、意見していくべきでは。 　⇒誘致企業においても同じ事が言えるので、担当部局に伝える。
	要　望	（コミュニティ、集会施設、公民館） ・佐沼地区の集会所改築に当たり、もっと補助金を出すべきだ。 　⇒集会所建設に当たり市内一律の補助金と決まっている。 （農業振興） ・登米市産牛をもっと PR すべきではないか。 　⇒全国枝肉共進会が宮城県で２年後にあるので､PR を強く働きかけていく。
	提　言	（庁舎建設） ・現在の分庁舎を活用すれば、新庁舎は必要ないのではないか。 ・現在の迫市街地の建設が決まったのか。 ・新庁舎建設諮問委員会のメンバーに建設に関係がある NPO の人が２人いるが、今後そのようなことはやめてもらいたい。 ・新庁舎を建設するのであれば、複合施設で駐車場を広くして。 　⇒建設の是非も含め今後議論していく。
	（　　）	
会場で回答していないもの	質　問	（災害復旧・復興） ・大網の災害公営住宅は、24 件で 4 億 9,000 万円はかかりすぎでは。 （その他） ・津山町で石山を掘らせているが、採掘権は幾らもらっているか。 （企業誘致、雇用） ・登米町の工業団地整備に１億かける予定だが、何人位の企業か。 （市営住宅） ・古い市営住宅の今後のあり方はどうなるのか。
	意　見	（企業誘致、雇用） ・大企業にだけ目を向けるのではなく、零細商店の発展にも傾注すべきだ。 （まちづくり） ・今後の登米市の将来ビジョンをしっかりと市民に示すべきでは。
	要　望	（企業誘致、雇用） ・大企業や優良企業をもっと積極的に誘致すべきだ。

	提　言	（公園、公共施設、跡地利用） ・登米市の遊休地を利用し、太陽光・風力など税収確保をしては。 （企業誘致、雇用） ・企業を誘致するにあたり、大学の力を借りてはどうか。今後、水と先端医療関係の企業が、伸びていくと思われる。 ・空き校舎を活用して、企業誘致をしてはどうか。 （まちづくり） ・登米市の観光特区として、登米町を活用しては。
	（　　）	
その他 特記事項		